

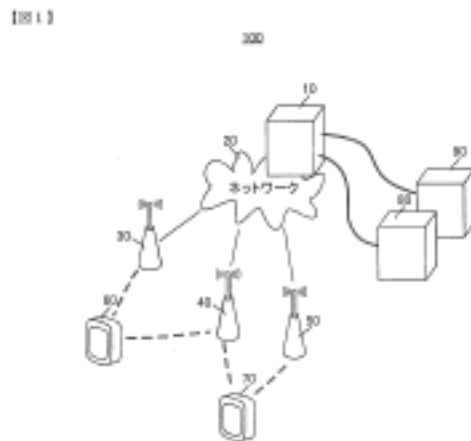
技術の名称

## 移動通信装置、通信ネットワーク

## 適用分野

無線LAN、WiMAX、複数の無線NICを搭載した携帯端末

- 目的 遅延特性が異なる複数のネットワークにおいて、トラフィック量の変動による輻輳の発生に耐え得る通信システムを提供する。
- 効果 本発明によれば、通信機器間の全通信経路の利用可能帯域の最小値が最大になるように容量がオーバーフローしている経路を通るフローを別経路へ移動させているので、通信ネットワークの利用可能帯域に余裕が生まれ、その結果、トラフィック量の変動による輻輳の発生を抑えることができる。
- 技術概要 移動端末装置60、70と通信装置80、90との間の無線通信を制御する制御装置10は、通信装置80、90からアクセスポイント30、40、50を介して移動端末装置60、70にまで至るネットワーク上のパスであり且つ通信装置80、90から移動端末装置60、70への方向と移動端末装置60、70から通信装置80、90への方向とを区別するパスとして定義し、経路上におけるトラフィックの流れをフローとして定義した場合、フローが通っている全ての経路の容量と全ての経路の利用可能帯域とを検出し、全ての経路のうちいずれかの経路がオーバーしたとき、全ての経路の利用可能帯域の最小値が最大になるように容量がオーバーした経路を通るフローを別の経路に移動させる。

■ 特記事項、  
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称 : 移動端末装置、それと通信を行う通信装置およびそれらを備えた通信ネットワーク  
登録番号  
出願番号 : 特願2011-037449  
公開番号 : 出願日 : 平成23年2月23日

- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp